

企業支援ウオッチ

企業の新しい取り組み～「ちからの経営」設計書～

福岡県中小企業団体中央会は、経営理念、企業文化、技術・ノウハウ、ネットワーク等、無形の「ちから」を活用した企業経営を「ちからの経営」と呼び、これらの「ちから」を活かした取り組みを「ちからの経営」設計書にまとめ、企業内外に開示する取り組みを支援しています。

「ちからの経営」設計書について

現在、企業競争力の源泉は、土地や建物、機械などの有形資産から、企業風土や組織力、ブランドや技術、ノウハウなど、いわゆる「見えない資産（知的資産）」に移行していると言われます。

「知的資産経営」とは、企業が持続的に利益を生み出すために、自社固有の能力「知的資産」を強化し、深化する事を目的とした経営手法です。

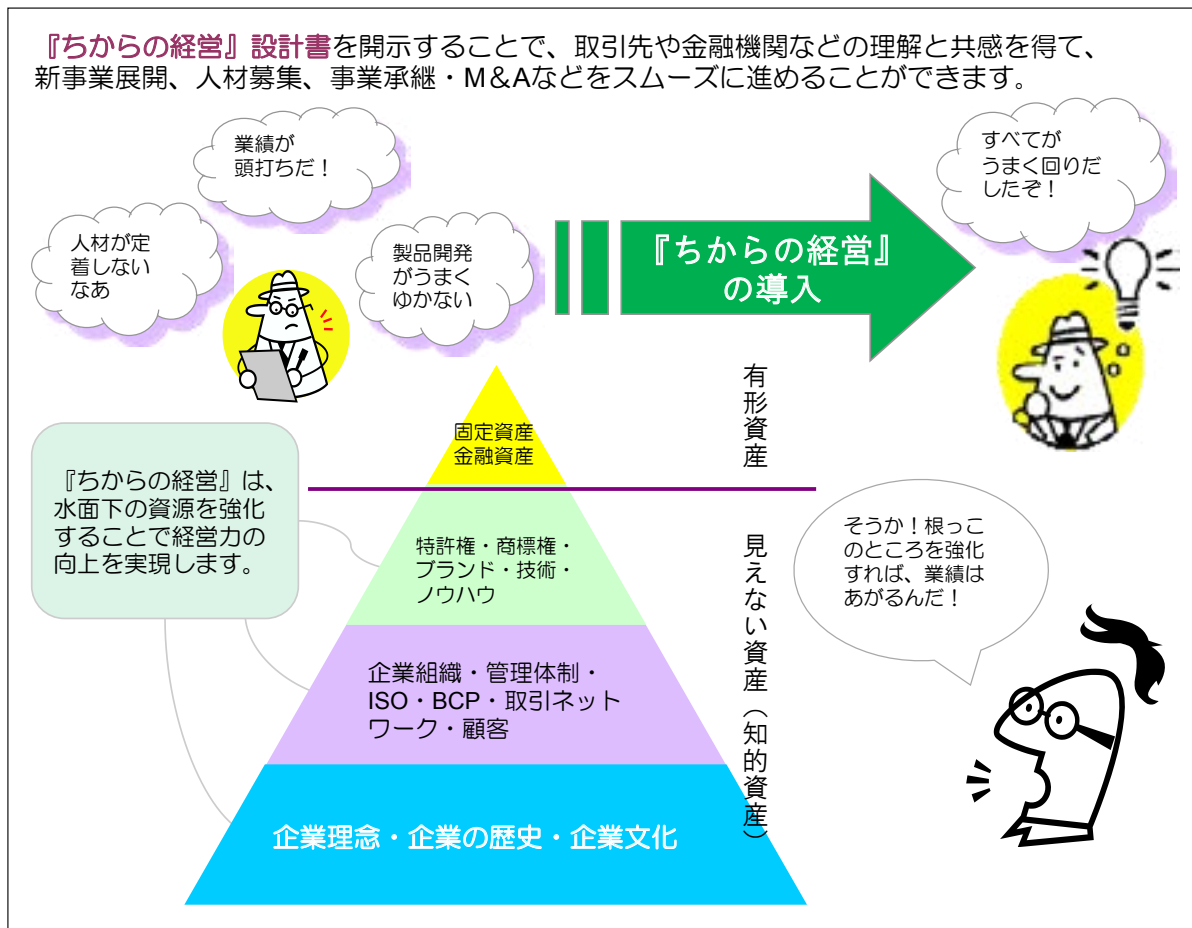
この「知的資産」は文書化し開示することで、

経営戦略策定、人材募集、取引先・金融機関等への情報開示、事業承継やBCP策定等に活用することができます。

平成17年10月、経済産業省は「知的資産経営の開示ガイドライン」を発表し、報告書の構成や評価指標について指針を示しました。

福岡県中小企業団体中央会は、このガイドラインに準拠した文書を「ちからの経営」設計書と名づけ、地域中小企業への普及を推進しています。※図①参照

【図①】「ちからの経営」のイメージ



平成 22 年度の支援実績

昨年度は、下記【図②】のとおり計 15 社に対し、「ちからの経営」設計書の策定支援を行いました。支援先の企業は、製造業、小売・卸売業、サービス業、ソフトウェア開発業等、多岐にわたっています。

これらの企業が策定した「ちからの経営」設計書については、下記 HP にて順次公開していますので、是非ご覧下さい。また、当機関誌の 7 月号から、各企業の取り組みについて具体的に紹介していく予定です。

平成 23 年度の取り組みについて

本会では今年度も、「ちからの経営」設計書の策定に取り組む企業（団体）に対して支援を行っていきます。

つきましては「ちからの経営（知的資産経営）」に「興味がある」、「取り組みたい」、「詳しい話を聞きたい」という際は、企業支援室（TEL：092 - 622 - 8780）まで、ご連絡下さいますようお願いいたします。

（文責：企業支援室 内田）

【図②】平成 22 年度の支援企業（アイウエオ順）

企業名	主な事業内容
(株) I S M	ソフトウェア開発
(株) 大坪砕石	運輸・砕石・産業廃棄物処理
(資) 川茸元祖遠藤金川堂	スイゼンジノリの採取、加工、販売
共栄工業 (株)	一般機械器具製造
桐里工房	家具製造
(株) 古賀歯車製作所	各種歯車の設計・製作
(有) このみ園	茶の小売及び卸売
立山自動車工業 (有)	自動車整備、板金塗装、車輛販売
津福工業 (株)	空調設備等製造・設置
(株) テクノスクエア	ソフトウェア開発
東洋ステンレス研磨工業 (株)	ステンレス等研磨加工
(有) トータルエンジニア	プラント設計・製造・施工
まるは油脂化学 (株)	石鹼等製造・販売
(株) リフォーム三光サービス	衣類等リフォーム
和食のたまご本舗 (株)	パック卵、段ボール箱詰卵の製造販売

「ちからの経営」HP : <http://chiikiryouku.biz/>

※福岡県中小企業団体中央会ホームページのトップページに掲載した「ちからの経営」設計書バナーからアクセスできます。